

組合員の作品

ちぎり絵
守口東支部
土屋 光子



守口事業部・協議会では、1月に作品展をする予定です。既に作品制作がはじまっています。さつきデイサービスでは利用者と職員が、180cmの大きな富士山づくりをしている最中です。



俳句

面会の出来ぬ母在り秋に入る

門真東支部 小杉千津子

戦禍の子日本の子らと茅の輪抜け

門真中央支部 兵頭 克己

短歌

初秋の紅き葉美わしき
車窓より眺むる旅のつれづれ

守口東支部 山城 久子

2022 原水爆禁止世界大会 続報

前号に引き続き、世界大会の模様を、けいはん医療生協憲法平和委員会『参加報告』から抜粋する形で紹介します(豊北裕子さん)。

ナ平和主義運動事務局長
○ニーナ・ポトルスカヤ(ウクライナ) 婦人国際平和自由連盟コーディネイター
他全員で5名

分科会

平和の国際ルールと戦争核兵器廃絶

ウクライナ危機を考える

▼210名参加

- オレグ・ポドロフ(ロシア) フィンランド湾南岸平和評議会議長
- ユーリイ・シエリアゼンコ(ウクライナ) ウクライナ

▼内容

・オレグさんは、ウクライナ人の妻がいる。今、ロシアの侵攻によってウクライナで起こっていることは、右手が左手を攻撃していることだと訴えました。

・ニーナさんは、男性中心主義とジェンダー平等について語りました。「今、

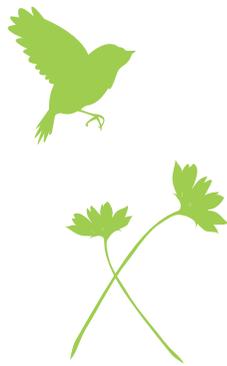
ウクライナは力のゲームの人質になっている。死にたくない。子どもたちには安全な子ども時代がない」との言葉に、胸が詰まりました。原発が破壊されるかもしれない、毎日砲弾が飛び交う中、生活していると、つらそうな表現で訴えられました。女性たちはコミュニケーションのリーダーとしての役割がある、競争から連帯へ、世界に広げていかねばならないと、語られました。



▲原爆ドーム前で



▲分科会



編集委員会から

更に紙面を刷新します

7月1日号から全面カラー版に変更し、組合員の方々から、「見やすくなった」とお褒めの言葉をいただいています。編集委員会ではそれをふまえて、増ページ等を検討しています。組合員の方々の紙面づくりへの参加を訴えます。自薦他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています。

▼コラムニスト募集

▼わがまち紹介人募集

▼カメラウーマン・カメラマン募集

読者の声・作品をお待ちしています。



大成功! 幣原喜重郎 生誕150周年記念 平和への願い



9月24日、門真ルミエール大ホールで開催された平和への願いは、会場いっぱいの参加者で大きく成功しました。



▲ルミエール入口で記念撮影!!